

精神神経科学

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Kawata M, Maeda M, Yoshikawa Y, Kumazaki H, Kamide H, Baba J, Matsuura N, Ishiguro H: Preliminary Investigation of the Acceptance of a Teleoperated Interactive Robot Participating in a Classroom by 5th Grade Students. Lecture Notes in Computer Science : 194-203, 2023. doi: 10.1007/978-3-031-24670-8_18.
- 2 . Kumazaki H, Muramatsu T, Yoshikawa Y, Matsumoto Y, Ishiguro H, Mimura M: Android robot was beneficial for communication rehabilitation in a patient with schizophrenia comorbid with autism spectrum disorders.. Schizophrenia research 254: 116-117, 2023. doi: 10.1016/j.schres.2023.02.009.
- 3 . Hasegawa C, Ikeda T, Yoshimura Y, Kumazaki H, Saito DN, Yaoi K, An KM, Takahashi T, Hirata M, Asada M, Kikuchi M: Reduced gamma oscillation during visual processing of the mother's face in children with autism spectrum disorder: A pilot study. Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports 2(1): 2023. doi: 10.1002/pcn5.68.
- 4 . Akiyoshi T, Sumioka H, Kumazaki H, Nakanishi J, Kato H, Shiomi M: Practical Development of a Robot to Assist Cognitive Reconstruction in Psychiatric Day Care. Companion of the 2023 ACM/IEEE International Conference on Human-Robot Interaction : 2023. doi: 10.1145/3568294.3580150.
- 5 . Yoshikawa Y, Muramatsu T, Sakai K, Haraguchi H, Kudo A, Ishiguro H, Mimura M, Kumazaki H: A new group-based online job interview training program using computer graphics robots for individuals with autism spectrum disorders. Frontiers in Psychiatry 14: 2023. doi: 10.3389/fpsyt.2023.1198433.
- 6 . Takata K, Yoshikawa Y, Muramatsu T, Matsumoto Y, Ishiguro H, Mimura M, Kumazaki H: Social skills training using multiple humanoid robots for individuals with autism spectrum conditions. Frontiers in Psychiatry 14: 2023. doi: 10.3389/fpsyt.2023.1168837.
- 7 . Ochi K, Inoue K, Lala D, Kawahara t, Kumazaki H: Effect of attentive listening robot on pleasure and arousal change in psychiatric daycare. Advanced Robotics : 1-10, 2023. doi: 10.1080/01691864.2023.2257264.
- 8 . Nomura T, Suzuki T, Kumazaki H: Differences in stakeholders' expectations of gendered robots in the field of psychotherapy: an exploratory survey. AI & SOCIETY : 2023. doi: 10.1007/s00146-023-01787-x.
- 9 . Matsushima T, Yoshikawa Y, Matsuo K, Kurahara K, Uehara Y, Nakao T, Ishiguro H, Kumazaki H, Kato TA: Development of depression assessment tools using humanoid robots -Can tele-operated robots talk with depressive persons like humans?. Journal of Psychiatric Research 170: 187-194, 2023. doi: 10.1016/j.jpsychires.2023.12.014.

B 邦文

B-a

- 1 . 川原 紘子,冠地 信和,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹 : 遠隔操作型ロボット(Sota100)を用いた産休育休中の医師支援についての予備的研究. 精神神経学雑誌 (2023特別号): S577, 2023.
- 2 . 松島 敏夫,吉川 雄一郎,熊崎 博一,加藤 隆弘 : 【オンライン・ICTメンタルヘルスサービスの発展と今後の展望】コミュニケーションロボットによるひきこもり・うつ病の早期支援. 精神障害とリハビリテーション 64回: O1, 2023.

B-b

- 1 . 熊崎 博一 : 最先端医療の今 精神医療におけるロボットの活用. Medical Science Digest (2023特別号): S509, 2023.
- 2 . 熊崎 博一 : 【いま,知っておきたい発達障害 Q&A 98】 治療 発達障害の感覚過敏について,どのような対応がありますか?. 精神医学 (2023特別号): S478, 2023.

3. 熊崎 博一：【自閉スペクトラム症支援のアップデート】ロボットおよび人工知能を用いた自閉スペクトラム症の支援. 発達障害医学の進歩 (2023特別号): S345, 2023.
4. 熊崎 博一：ギフテッドの特徴を有する子どもたちの実態と支援 ヒューマノイドロボットを用いたギフテッド者への支援. 精神神経学雑誌 (2023特別号): S337, 2023.
5. 熊崎 博一：精神科へき地医療の新しい時代に向けて 長崎県における離島・へき地支援. 精神神経学雑誌 44(1): 49-53, 2023.
6. 熊崎 博一：神経発達症の感覚現象と実践的な支援 自閉スペクトラム症者への嗅覚特性を考慮した支援. 精神神経学雑誌 35(3): 233-239, 2023.
7. 熊崎 博一：精神疾患におけるヒューマノイドロボットを用いた支援の現状と今後の課題 発達障害診療におけるロボット支援の可能性. 精神神経学雑誌 68(45355): 145, 2023.
8. 熊崎 博一：小児の嗅覚 成長・発達への影響 発達障害児の嗅覚特性. 小児耳鼻咽喉科 68(45355): 139-140, 2023.
9. 田山 達之,冠地 信和,熊崎 博一：【神経内科との理想的な連携を追求する】長崎大学病院と五島中央病院における精神科と神経内科の連携. 総合病院精神医学 68(45355): 132-133, 2023.
10. 熊崎 博一：へき地・離島医療の問題を解決するための最新のテクノロジーとの共生. 日本社会精神医学会雑誌：2023.
11. 熊崎 博一：【発達障害を地域で診る】科学技術を用いた発達障害支援の試み. 地域医学：2023.

B-d

1. 明翫 光宜,浮貝 明典,渡辺 由美子,山中 弥春,兼松 明日美,青木 舞衣,井川 みれい,柴田 彩乃,壬生 隼斗,曾我部 哲也,高柳 伸哉,鈴木 勝昭,杉山 文乃,与那城 郁子,日詰 正文,熊崎 博一,田中 尚樹,辻井 正次：障害福祉サービス事業所におけるICT活用の実態調査—A survey of ICT Uses at welfare service facilities for persons with disabilities in Japan. 中京大学社会学研究科社会学論集 = Journal of Sociology, Graduate School of Sociology, Chukyo University (34): 45-51, 2023.

B-e-1

1. 冠地 信和,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹,谷口 大輔,塚崎 稔,吉川 雄一郎,石黒 浩,馬場 惇,村山 真一：デイケア利用者が遠隔操作型ロボットに抱く信頼感に影響を与える条件について比較検討したので報告する. 精神神経学雑誌 (2023特別号): S421, 2023.
2. 川原 紘子,森本 芳郎,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：パーキンソン病による器質性緊張病性障害に対して,プレクスピブラゾールと修正型電気けいれん療法の併用療法が奏功した1例. 九州神経精神医学 68(45355): 145, 2023.
3. 古賀 公基,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹,谷保 康一,中野 健,小田 孝,古賀 洋一,北島 正親,井上 啓爾：高度便秘に対し結腸切除術と継続した排便訓練を行った,精神病エピソードを伴う知的発達症の一例. 九州神経精神医学 68(45355): 139-140, 2023.
4. 松本 和樹,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：自閉スペクトラム症・知的発達症・てんかんを背景にもつ小児がCapgras症候群を呈した一例. 九州神経精神医学 68(45355): 132-133, 2023.
5. 清水 日智,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：COVID-19により自殺企図に至った強迫症状を伴う統合失調症の一例. 九州神経精神医学 68(45355): 131-132, 2023.

6. 中村 康司,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：抗てんかん薬がうつ病の治療に関与した一例. 九州神経精神医学 68(45355): 114-115, 2023.
7. 村山 真一,冠地 信和,川田 恵,吉川 雄一郎,馬場 惇,石黒 浩,谷口 大輔,塚崎 稔,今村 明,小澤 寛樹,熊崎 博一：精神科病院デイケアでの遠隔操作型会話ロボットを活用した支援の予備的研究. 日本社会精神医学会雑誌 32(3): 272, 2023.
8. 冠地 信和,川原 紘子,川田 恵,吉川 雄一郎,馬場 惇,石黒 浩,辻田 高宏,木下 裕久,今村 明,小澤 寛樹,熊崎 博一：遠隔操作型会話ロボットを活用した産休中の医師支援の予備的研究. 日本社会精神医学会雑誌 32(3): 250-251, 2023.
9. 清水 日智,山本 直毅,今村 明,熊崎 博一：クラウドソーシングを用いた自閉スペクトラム症児の睡眠と発達に関する研究. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 64回: O1, 2023.
10. 川原 紘子,冠地 信和,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：遠隔操作型ロボット(Sota100)を用いた産休育休中の医師支援についての予備的研究. 精神神経学雑誌：2023.
11. 今村 明,山本 直毅,三宅 通,熊崎 博一,小澤 寛樹,岩永 竜一郎,田中 悟郎：精神科へき地医療の新しい時代に向けて長崎県における児童精神科医療へき地支援体制の構築. 精神神経学雑誌：2023.
12. 冠地 信和,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹,谷口 大輔,塚崎 稔,吉川 雄一郎,石黒 浩,馬場 惇,村山 真一：デイケア利用者が遠隔操作型ロボットに抱く信頼感に影響を与える条件について比較検討したので報告する. 精神神経学雑誌：2023.
13. 川原 紘子,森本 芳郎,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：パーキンソン病による器質性緊張病性障害に対して,プレクスピプラゾールと修正型電気けいれん療法の併用療法が奏功した1例. 九州神経精神医学：2023.
14. 古賀 公基,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹,谷保 康一,中野 健,小田 孝,古賀 洋一,北島 正親,井上 啓爾：高度便秘に対し結腸切除術と継続した排便訓練を行った,精神病エピソードを伴う知的発達症の一例. 九州神経精神医学：2023.
15. 松本 和樹,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：自閉スペクトラム症・知的発達症・てんかんを背景にもつ小児がCapgras症候群を呈した一例. 九州神経精神医学：2023.
16. 清水 日智,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：COVID-19により自殺企図に至った強迫症状を伴う統合失調症の一例. 九州神経精神医学：2023.
17. 中村 康司,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：抗てんかん薬がうつ病の治療に関与した一例. 九州神経精神医学：2023.
18. 村山 真一,冠地 信和,川田 恵,吉川 雄一郎,馬場 惇,石黒 浩,谷口 大輔,塚崎 稔,今村 明,小澤 寛樹,熊崎 博一：精神科病院デイケアでの遠隔操作型会話ロボットを活用した支援の予備的研究. 日本社会精神医学会雑誌：2023.
19. 冠地 信和,川原 紘子,川田 恵,吉川 雄一郎,馬場 惇,石黒 浩,辻田 高宏,木下 裕久,今村 明,小澤 寛樹,熊崎 博一：遠隔操作型会話ロボットを活用した産休中の医師支援の予備的研究. 日本社会精神医学会雑誌：2023.
20. 李 璐,河村 典枝,熊崎 博一,植田 一博：不気味の谷現象に関する自閉スペクトラム症者と定型発達者の比較：カテゴリー知覚からの検討. 認知科学 / 日本認知科学会 編 65(5): 769-771, 2023.
21. 川原 紘子,森本 芳郎,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹：パーキンソン病による器質性緊張病性障害に対して,プレクスピプラゾールと修正型電気けいれん療法の併用療法が奏功した1例. 九州神経精神医学 68(45355): 131-132, 2023.

22. 古賀 公基,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹,谷保 康一,中野 健,小田 孝,古賀 洋一,北島 正親,井上 啓爾: 高度便秘に対し結腸切除術と継続した排便訓練を行った,精神病エピソードを伴う知的発達症の一例. 九州神経精神医学 68(45355): 114-115, 2023.
23. 松本 和樹,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹: 自閉スペクトラム症・知的発達症・てんかんを背景にもつ小児がCapgras症候群を呈した一例. 九州神経精神医学 32(3): 272, 2023.
24. 清水 日智,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹: COVID-19により自殺企図に至った強迫症状を伴う統合失調症の一例. 九州神経精神医学 32(3): 252-253, 2023.
25. 中村 康司,冠地 信和,大橋 愛子,田山 達之,熊崎 博一,今村 明,小澤 寛樹: 抗てんかん薬がうつ病の治療に関与した一例. 九州神経精神医学 32(3): 252, 2023.
26. 前田 沙和,前田 洋佐,大西 祐美,吉川 雄一郎,熊崎 博一: ロボット研究者による精神科デイケアでのフィールドワーク実施時の,複雑な反応への対応. 日本社会精神医学会雑誌 32(3): 251-252, 2023.
27. 越智 景子,井上 昂治,河原 達也,大西 祐美,熊崎 博一: 傾聴ロボットを用いた精神科デイケアでの会話の基礎検討. 日本社会精神医学会雑誌 32(3): 243-244, 2023.
28. 秋吉 拓斗,住岡 英信,熊崎 博一,中西 惇也,大西 祐美,前田 洋佐,前田 沙和,加藤 博一,塩見 昌裕: 思考の整理を支援する対話ロボットの精神科デイケアにおける実践的な開発. 日本社会精神医学会雑誌 27(2): 165-171, 2023.
29. 大西 祐美,川田 恵,吉川 雄一郎,石黒 浩,熊崎 博一: 精神科デイケアでの人間型自律ロボットを用いた対話プログラムの実践報告 ロボットとの対話をいかに人との対話へつなげるか. 日本社会精神医学会雑誌 64回: O1, 2023.
30. 川田 恵,大西 祐美,前田 洋佐,前田 沙和,吉川 雄一郎,熊崎 博一,石黒 浩: 統合失調症患者を対象とした精神科デイケアにおける自律型ロボットとの対話体験の受容に関する報告. 日本社会精神医学会雑誌 64回: O1, 2023.
31. 西川 菜月,大西 裕也,住岡 英信,塩見 昌裕,今村 明,熊崎 博一: 新型ハグロボット「Moffuly(モフリー)」の使用によるハグされる安心感の検討. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 64回: np90, 2023.
32. 清水 日智,山本 直毅,今村 明,熊崎 博一: クラウドソーシングを用いた自閉スペクトラム症児の睡眠と発達に関する研究. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 64回: S3, 2023.
33. 石井 あずさ,奥泉 大地,熊崎 博一,吉川 雄一郎: 発達障害外来児に対するロボットによるプレパレーションの有用性の検討 予備的研究. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 35(Suppl.): S, 2023.
34. 熊崎 博一: 児童精神科領域におけるロボットを用いた支援の可能性. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 32(4): 312-317, 2023.
35. 熊崎 博一: 最新のテクノロジーを用いた発達障害支援の現状と今後の課題 AIを用いた5歳児健診の潜在性. 日本児童青年精神医学会総会抄録集 37(12): 1248-1252, 2023.
36. 田添 健裕,田山 達之,濱田 祥生,大橋 愛子,冠地 信和,熊崎 博一: 筋強剛,発熱,CK上昇を認め悪性症候群と悪性緊張病の鑑別に苦慮した一例. 総合病院精神医学: 2023.

論文研究業績集計表

論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2023	9	0	0	0	0	9	0	2	11	0	1	36	50	59

学会発表数一覧

	A-a	A-b シンポジウム	A-b 学会	合計	B-a	B-b シンポジウム	B-b 学会	合計	総計
2023	1	1	9	11	4	8	19	31	42

論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2023	0.153	9.000	0.000	0.000

Impact Factor値一覧

	Impact Factor	教員当たりのImpact Factor	論文当たりのImpact Factor
2023	0.000	0.000	0.000